

黙示録の中の難局

2010年12月5日 アシェル・イントレーター

過去数週間、私たちはいくつかの緊急事態を報告してきました。カルメル山での森林火災は今でも続いており、5万デュナム(注)に達しようとしています。北朝鮮やイランのような非理性的な政権の手にある核兵器による危機は続いています。

注:デュナム(dunam):イスラエルで使われている広さを表す度量衡で、1デュナム=1000m²=0.247 エーカーを表す。5万デュナムは約5千万 m²である。

今週、エルサレム・イエディオット誌は、神殿の丘にあるモスクの壁や中庭の土台が崩壊する危険について、イスラエル軍事、考古学、そして技術専門家のインタビューを掲載しました。

今週はまた、イスラエルにある最大の携帯電話ネットワークが、どういうわけか24時間不通となりました。世界的な情報、コミュニケーション、あるいは銀行決済ネットワークが、一日で崩壊することも考えられます。

黙示録 8:7-第一の御使いがラツパを吹き鳴らした。すると、血の混じった雹と火とが現われ、地上に投げられた。そして地上の三分の一が焼け、木の三分の一も焼け、青草が全部焼けてしまった。

明らかに、上記にあるような最初のトランペットの破壊の段階には、まだ至っていません。しかし、私たちはその方向に進んでいます。世界の破壊はより激しくなる一方です。ある時戦争が起こり、世界人口の三分の一が殺されるのです。

黙示録 9:15-16 -すると、定められた時、日、月、年のために用意されていた四人の御使いが、人類の三分の一を殺すために解放された。騎兵の軍勢の数は二億であった。(後略)

人類の三分の一はおおよそ20億人です。2億人の軍隊が攻撃します。その規模と人数の軍隊と、殺される者の規模からして、恐らくインド-中国-東南アジアに対するイスラム聖戦によって成就するのではないかと思われれます。(興味深いことに、この個所は、この軍隊はユーフラテス地域を元とするとして述べられています。14節.)

黙示録 3:10 -あなたが、わたしの忍耐について言ったことばを守ったから、わたしも、地上に住む者たちを試みるために、全世界に来ようとしている試練の時には、あなたを守ろう。

この個所は、神は私たちをこの地上から取り去るという意味ではありません。しかし、主は試練と艱難の間、私たちを守って下さるのです。世界規模の破壊が起こる特定の時があります。「時」という言葉は、60分という意味ではありません。それは、その時は比較的短期間であることを示し、それ

は制御され、限られているのです。世界規模の破壊は来ますが、それは限られた期間であり、神が私たちを守って下さいます。

神は難局を「破壊」とは呼ばず、「試み」と呼ばれました。大変な困難と苦しみにもかかわらず、そこには神の隠された目的があります。ある目的は「信者ではない者」、別の目的は「信者」のためがあります。ほとんどの非信者は正しく反応しないでしょうが、神の目的は、彼らが悪から悔い改めるよう説得するものです。

黙示録 9:20 -これらの災害によって殺されずに残った人々は、その手のわざを悔い改めないで(略)

黙示録 9:21 -その殺人や、魔術や、不品行や、盗みを悔い改めなかった。

黙示録 16:9 -(前略)しかも、彼らは、これらの災害を支配する権威を持つ神の御名に対してけがしごとを言い、悔い改めて神をあがめることをしなかった。

忠実な信者に対する神の目的は、彼らに対する特別な神のご計画のために、彼らを鑄造し製錬するのです。

黙示録 - 5:9-10 -(略)。「あなたは、巻き物を受け取って、その封印を解くのにふさわしい方です。あなたは、ほふられて、その血により、あらゆる部族、国語、民族、国民の中から、神のために人々を贖い、私たちの神のために、この人々を王国とし、祭司とされました。彼らは地上を治めるのです。」

神の巻物には主のご計画が書かれています。封印とは、このご計画は、ほとんどの人に対しては隠されていることを示しています。封印を解かれるイエシュアは、神のご計画を成就させるのです。主はそのご計画を、ご自分に従う者たちに示されるのです。この箇所はいくつかの鍵となる要素を説明しています。

1. **神にはご計画がある。**物事が「制御不能になる」ことはありません。神のご計画は状況に対する突発的な反応ではなく、事前に準備されたものなのです。ご計画はとても具体的で、それは書かれています。
2. **イエシュアは勝利者。**主は封印を解かれます。主は罪とサタン、死と地獄を征服します。主は御国の指導者です。主はユダ族のライオンなのです。(5節)
3. **私たちには神のご計画がある。**神は終わりの時の困難を用いて義の人の心を純化し強化し、特別な人、すなわち祭司や王とされます。(霊的、そして政治指導者とします)。
4. **私たちは主と共に治める。**私たちに対する神のご計画は、イエシュアと一緒に、世界を共に治めるのです。それは、今は困難ですが、終わりには報われるのです。

私たちに対する神のご計画、すなわちイエシュアと共に特別な選ばれし人々として世界を治めることは、繰り返し述べられています。

黙示録 20:4 -また私は、多くの座を見た。彼らはその上にすわった。そしてさばきを行なう權威が彼らに与えられた。また私は、イエスのあかしと神のことばとのゆえに首を はねられた人たちのたましいと、獣やその像を拝まず、その額や手に獣の刻印を押されなかった人たちを見た。彼らは生き返って、キリストとともに、千年の間 王となった。

私たちは終わりの時の迫り来る艱難に直面しています。これらの艱難は世界に対する裁きであり、教会を浄めることであり、神のために特別な人々に対する準備であり、諸国の人々に悔い改めるよう警告するものなのです。終わりの時の艱難のクライマックスは、大規模な世界大戦であり、それはすべての国々はイスラエルを攻撃（**ゼカリヤ 14 章**）するものです。その時、教会の頭として、イスラエルの王として、そして天の軍勢の司令官としてイエシュアが再臨するのです。

その時、死者が生き返り、悪魔は投獄され、そして神の御国がエルサレムを首都とし、千年間地上に打ち立てられます。その後、さらによい世があります。新しい創造と新しいエルサレムです。

黙示録 21:3-4 -そのとき私は、御座から出る大きな声がこう言うのを聞いた。「見よ。神の幕屋が人とともにある。神は彼らとともに住み、彼らはその民となる。また、神ご自身が彼らとともにおられて、**{また彼らの神となり、}** 彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださる。もはや死もなく、悲しみ、叫び、苦しみもない。なぜなら、以前のものが、もはや過ぎ去ったからである。」

そこには、永遠に完全な世があります。エデンの園が回復します。そこには苦しみや悪はありません。艱難は一時的ですが、パラダイスは永続します。私たちの信仰が強くあって、終わりまで堪え忍ぶことができるようにしようではありませんか。

祈りのリクエスト

1. どうか北部の消防隊が火災を封じ込めることができ、被害の拡大を防ぐことができるよう、どうぞお祈り下さい。
2. どうか今週行われた全国カツィール青年集会において、10代の若者たちに霊的な突破口がありますようにお祈り下さい。
3. どうか明日エン・ゲディに行くアハヴァット・イエシュアの遠足が、楽しみ、リラックスする時、そしてCongregationの人間関係の構築の時となるよう、どうぞお祈り下さい。